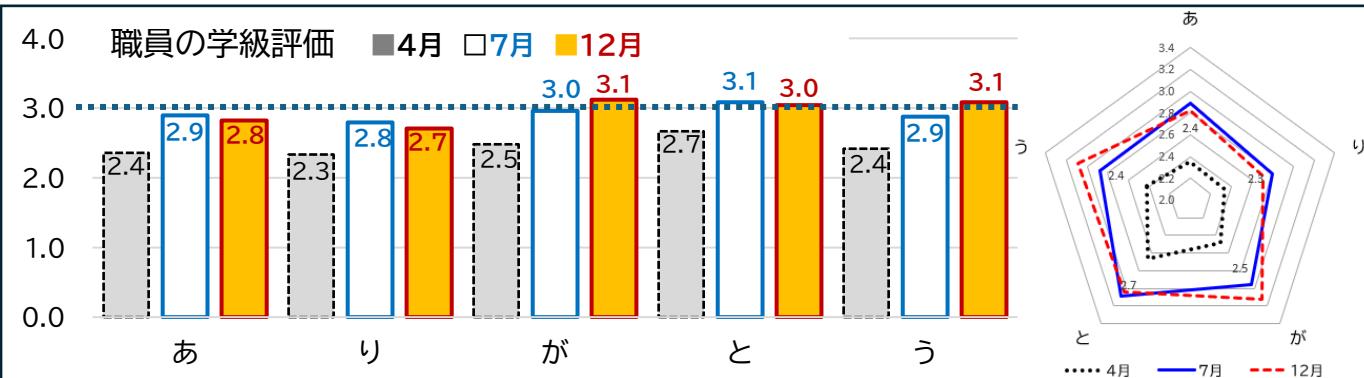




「ありがとうでつながる黒肥地小」進捗

本年度の学校目標「気づき・考え・行動する児童の育成」を達成するために「ありがとうでつながる黒肥地小」について、毎学期末に評価を行っています。(各項目 4.0 満点)



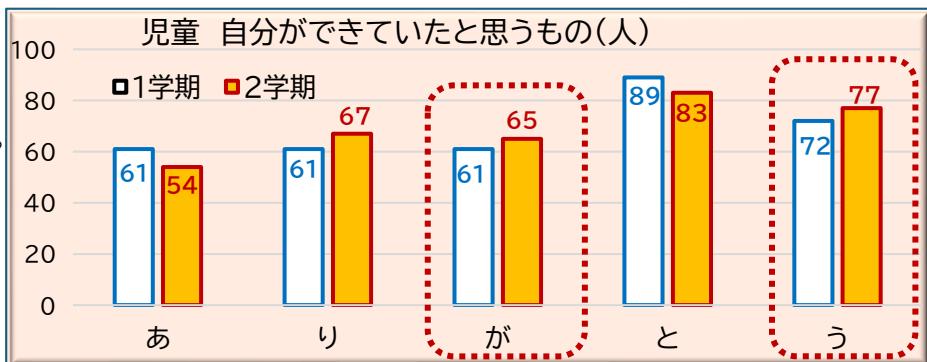
↑職員が担任する児童全体を評価した結果です。目標の3.0を超えたのは「がとう」でした。特に「が 学習をつくる」と「う 動く」は、『力を付けるのが難しいと思う Top2』だったので喜びも格別です。下表が、児童が「自分ができていたと思うもの」になります。

また、「がとう」は、教師と児童の評価結果が同じ傾向になっています。

これは教師が指導してできていると思っていることを児童もできているという実感を伴っていることになります。

教師と児童の意識の温度差がないことが一番嬉しい結果でした。

このことについては、終業式で子どもたちに話をしたところです。



R7 県学力・学習状況調査 教師・児童質問項目 【概要速報】

「主体的で対話的な学びの状況」について、職員と児童の意識調査の結果を紹介します。

項目		評価	
職員	あなたは単元や題材など内容や時間のまとめを見通しながら、児童の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を心がけていますか	すごく心がけている	心がけている
児童	学校の授業では友達と教え合う時間がありますか	すごくある	大体ある
児童	グループで話し合う授業は楽しいですか	すごく楽しい	楽しい
職員	あなたは単元の中で、児童が課題の解決に向けて自分で考えたり自分から取り組んだりする学習活動を設定していますか	すごく設定している	設定している
児童	授業では課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいると思いますか	すごく	取り組んでいる
職員	あなたは授業の中で児童が主体的に学習に取り組むために問い合わせを引き出す工夫を行っていますか	すごく工夫している	工夫している
児童	学校の授業では、どなり同士やグループで話し合ったり、討論したりすることがありますか	すごくある	ある
職員	あなたは単元の中で児童が自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立て方などを工夫して発言や発表をする学習活動を設定していますか	すごく	設定している
児童	授業で、自分の考えを発表する機会では自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表しているとおもいますか	すごく	工夫している

児童が相互に学び合い、教え合う姿が日常的に見られるようになりました = **が 学習をつくる**